

提 供 日 2015/5/ ()
タ イ ト ル 県総からのブリーフィング
担 当 県立総合病院
連 絡 先 県立総合病院 経営企画課 田名部
TEL 054-247-6111 (代)



～ともにつくる 信頼と安心の医療～

**5月15日(金)11時から、静岡県立総合病院が
県政記者室でブリーフィングを行います。**

ブリーフィング説明者：院長代理 野々木 宏

(ブリーフィング内容)

患者に先進的な医療を提供するための「最新の取り組み」についてご説明します。

1 手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の活用

当院では、離れた場所からのロボットアーム操作で内視鏡手術を可能とする遠隔操作型内視鏡手術支援ロボット（通称：ダ・ヴィンチ）を平成25年12月に導入しており、現在、このロボットを前立腺がんや子宮頸がんの手術に活用しています。

この装置を使用することにより、皮膚の切開が最小限となり、患者の負担を大きく減らす（術中の出血量が少ない、術後の疼痛が少ない）ことが可能になります。

2 先進の機能を備えた「ハイブリッド手術室」の導入

当院では、平成26年10月に、患者負担を軽減し、より高度な医療を提供できるハイブリッド手術室を整備しました。

高度な技術を有する医療スタッフが最新の治療器材と鮮明な画像診断を併用し、ステントグラフト治療や経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）など、循環器分野における先進的な治療を行います。

3 特殊な疾病にも対応する「高度救命救急センター」への指定

当院は、平成27年3月31日に広範囲熱傷、指肢切断、急性中毒等の特殊疾病患者に対応する「高度救命救急センター」に指定されました。

高度救命救急センターの指定は県内で初めて（聖隷三方原病院と同時指定）で、今回の指定により、特殊疾病患者へのより高度な救命医療にも対応していきます。

4 「新棟」の建設について

当院では、さらなる高度医療の提供のため、放射線治療部門や手術部門等の病院機能を大幅に向上させる新たな建物の建設計画を進めています。

その概要についてご紹介します。

※ 上記4点につきましては、5月31日(日)14時から、しずぎんホール「ユーフォニア」にて、一般の方を対象とした「初夏の講演会」でご紹介します(別添チラシ参照)。

5 「遺伝子診療科」の開設について

当院では、がんや難治性疾患の患者に対し、遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組むため、このほど、「遺伝子診療科」を開設しました。

6月4日(木)18時から当院つつじホールにおいて、遺伝子診療科開設についての地域の診療所等への紹介と、最近の遺伝子診療の現状の紹介を目的に、医療従事者を対象とした講演会を開催します(別添チラシ参照)。

6 検査部による国際規格「ISO15189」の認定取得について

検査部では、平成27年3月12日、臨床検査の国際規格ISO15189(臨床検査室—品質と能力に関する特定要求事項)の認定を取得しました。

品質管理の仕組みや臨床検査の技術能力について認定を受けることを通じて、当院検査部における検査結果の精確性がより一層高まるとともに、国際的な治験などにおける対外的な信頼性の向上に繋がります。

問合せ先：静岡県立総合病院 経営企画課 田名部

TEL 054-247-6111(内線2218) / FAX 054-247-6140

E-mail sougou-keiei@shizuoka-pho.jp